

日本海を越えていく



時間をデザインする力

校長

75 日間の 1 学期を、保護者の皆様や地域の皆様のご理解とご協力のおかげで無事に終えることができますことを心より感謝申し上げます。

今学期は、わかめ作業、島びらき、交流学习、マラソン大会など、さまざまな活動がありました。楽しいことばかりでなく、時には苦しいことや思うようにいかないこともあったと思います。しかし、子どもたちは一人一人がそれぞれの場面で精一杯努力し、今日という日を迎えることができました。その頑張りを大いに称えたいと思います。

いよいよ夏休みです。夏休みは、普段の学校生活とは異なり、自分で時間の使い方を決めることができる期間です。そこで終業式では、「時間をデザインする力」について話をしました。

「デザインする」とは、単に計画を立てるということではなく、自分の時間を自分でつくり、上手に活用することです。充実した夏休みを過ごすためには、この力がとても大切になります。

時間の感じ方は人によって異なります。一般に子どもは新しい経験や挑戦が多いため、時間を長く感じると言われています。一方で、何かに集中していると「あっという間だった」と感じることもあります。だからこそ、子どもの頃から時間を意識して生活する習慣を身に付けることは、将来社会の中で時間を有効に使うための学びにつながります。

大切なのが「**振り返り**」です。学校でも授業や行事の後に振り返りを行っていますが、これは学んだことや経験したことを自分の中に定着させるための大切な活動です。振り返ることで、学びはより深く記憶に残り、自分の成長を実感できるようになります。また、「できたこと」や「頑張ったこと」を振り返ることは、自信や意欲にもつながります。

そして、振り返りを充実させるためには「**目標**」が必要です。目標があるからこそ、自分がどこまでできたのかを振り返ることができます。目の前のことだけに気を取られそうな時も、「何のために頑張るのか」という目標が、自分を正しい方向へ導いてくれます。

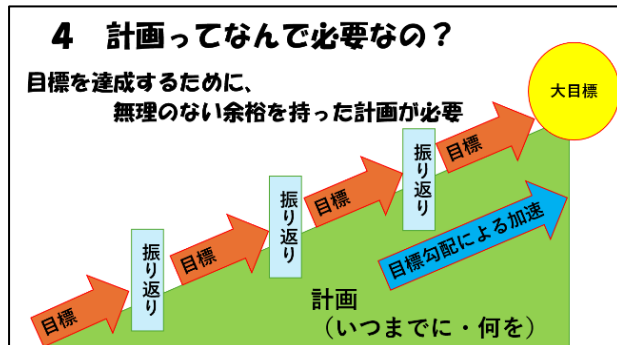
さらに、目標は「大きな目標」「中くらいの目標」「小さな目標」に分けて考えることが効果的です。小さな目標を一つずつ達成していくことで達成感が得られ、次の挑戦への意欲も高まります。その積み重ねが、やがて大きな目標の達成につながっていきます。

そして、目標を実現するために必要なのが「**計画**」です。「いつまでに」「何をするのか」を具体的に決めておくことで、自分の取組を振り返りやすくなり、計画の修正もしやすくなります。

夏休みを充実したものにするために、「**具体的な目標を立てること**」・「**余裕をもった計画を立てること**」・「**区切りごとに振り返ること**」を意識してほしいと思います。これは特別なことではありません。実は、子どもたちが日頃の授業の中で行っている学びのサイクルと同じです。計画(Plan)し、実行(Do)し、振り返り(Check)、改善する(Action)。こうした積み重ねが、自分らしい充実した時間を生み出していきます。

この夏休みが、子どもたちにとって挑戦と発見に満ちた実り多い時間になることを願っています。

8月26日、子どもたちの元気な笑顔に再び会えることを、教職員一同楽しみにしています。どうぞ安全で楽しい夏休みをお過ごしください。



校内「わたしの主張」大会

7月6日(月)に校内わたしの主張大会を行いました。わたしの主張のねらいは「自分の生活や身の回りの物事に立ち返り、そのよさや大切さについて改めて考えを深める。」ことにあります。一人一人が自分の想いを発表してくれました。3年生代表者のわたしの主張を要約した文章を掲示します。

「81年目の決意」

3年

昨年まで私は戦争を自分とは遠い出来事だと思っていた。しかし、戦争をテーマにした講演会で同世代の参加者や沖縄戦の体験談に触れ、さらに対馬丸事件を題材にした映画を観たことで、その考えは変わった。犠牲者一人ひとりに家族や未来があり、戦争は多くの人の人生を奪ったことを知り、歴史や数字だけでは伝わらない悲しさやむなしさを実感した。また、事件が自分にゆかりのある場所と関わっていたことで、戦争をより身近な問題として受け止めるようになった。この経験を通して、戦争を自分事として考え、平和を守るために戦争の記憶を受け継ぎ、二度と同じ過ちを繰り返さないよう努めていきたいと考えようになった。



「優しさの芽」

3年

私の姉は身体障がいと知的障がいがあり、車椅子で生活している。以前は姉が外出先で大きな声を出したり喜びを表現したりする姿を恥ずかしいと感じていた。しかし、家族旅行では、最初は戸惑っていた周囲の人々が姉と接するうちに「気を付けてね」「また会いましょう」と温かく声をかけてくれ、その姿を見て私の気持ちは大きく変わった。また母から、「手伝いましょうか」と声をかけることにも勇気が必要だからこそ、感謝して助けを受けることが大切だと教えられた。障がいの有無に関わらず、誰もが支え合う側にも支えられる側にもなり得る。互いを理解し、思いやりを持って行動する人が増えれば、誰もが安心して暮らせる優しい社会につながると考えている。



参観者の感想

○一人一人がこんなにも深く様々な事と向き合い、自分の力で考え、成長している姿に胸を打たれました。

さんの心の葛藤やお母さんや周りの人の姿から感じ、自分の思いも変わったこと、さんの動物を想う心と決意、さんの栗島での馬活動でのチーム、仲間の言葉での決意、さんの戦争に対しての思いの変化、お母さんとの関わりの中での気づきと決意、さんの過去の自分の大きな出来事に対しての今の自分の想いの変化への動揺と受け入れ、みなさんそれぞれの心の内、成長を聞かせてもらい、ますますみなさんを近くに感じました。ありがとうございました。大人と変わらない想いだとわかりました。これからは子供としてではなく、一人の人間として向き合っていきたいです。

○自分の日常生活や体験から感じたこと、学んだことを自分の言葉で伝えようとする姿に気持ちが伝わってきました。聞き手に伝わるように言葉(声)に強弱があり言葉一つ一つに気持ちがこもっていて、緊張する中でも堂々と発表できていたと思います。みなさん、お疲れ様でした。

8月の予定

20日(木) 村・岩地区わたしの主張大会
26日(水) 始業式、教育相談～28日

～保護者の皆様・村民の皆様へ～
令和8年度大運動会の御案内

○期日:令和8年9月5日(土) 8:00～11:40

○場所:栗島浦小中学校グラウンド

※雨天の場合は、翌日6日(日)に順延します。

※6日(日)が雨天の場合は、体育館で実施します。

9月の予定

2日(水) 専門委員会
3日(木) 村防災訓練
5日(土) 大運動会(7日(月)振替休業日)
9日(水) 専門委員会
10日(木) 新大ワークショップ(～11日)
17日(木) 敬老会
29日(火) 社会科見学(小)
修学旅行(中)(～10月2日)
30日(水) 郡市陸上記録会(小)